公民館だより

槻の木

No.293
令和８年１１月５日
中央公民館
TEL：68-2412　FAX：68-3417
E-mail:chuokominkan@town.higashiagatsuma.gunma.jp

回　覧



ブックスタート
11 月 26 日(木)
12月 21 日(月)

街頭指導　おつかれさまでした

吾妻交通安全協会原町支部では、9 月 28 日(月)・29 日(火)・30 日(水)の早朝に街頭指導を行いました。活動に携わった皆さまにおかれましては、ご多忙の中ご協力いただきありがとうございました。



おもしろ科学教室

10 月10 日(土)に、おもしろ科学教室を行いました。今回の教室では、『ふしぎめがねで遊ぼう』というテーマで偏光めがねを作成して楽しく面白い実験を行いました。最初は少し難しい部分もありましたが、子ども達は意欲的に取り組み、親子で協力しながら作成しためがねで光や物の見え方の不思議を体験しました。たくさんのご参加をありがとうございました。



寿大学　研修視察を実施しました

10 月22 日(木)、寿大学の研修視察として、群馬県立歴史博物館とガトーフェスタハラダ工場を訪れました。群馬県立歴史博物館では、観音山古墳から出土された埴輪や副葬品の説明を聞いたり、絹を原料として作られた能装束を見学して群馬の歴史にふれることができました。ガトーフェスタハラダでは人気のお菓子の製造を見学し、楽しい時間を過ごしました。道中では会話もはずみ、参加者同士の交流も深まりました。



桂夏丸　独演会

12 月17 日(木)13：00 より東吾妻町コンベンションホールにて東吾妻町観光大使の桂夏丸師匠の独演会を開催いたします。各公民館にて整理券を配布しています。参加費無料となっていますのでぜひご参加ください。(定員になり次第終了となります)



◆高齢者訪問について

１１月から１２月にかけて、吾妻交通安全協会原町支部女性部員による高齢者訪問を実施します。原町地区の７０代の方を対象に、交通事故防止グッズを配付させていただきます。対象から外れた方でグッズが必要な方は、中央公民館までお問い合わせください。



お心遣い感謝いたします

吾妻地区更生保護女性会の皆さまより、薬物乱用防止の啓発グッズをいただきました。公民館１階ロビーに置いてありますので、ご来館の際はぜひお持ち帰りください。薬物乱用の怖さや正しい知識を知るきっかけにしていただけたら幸いです。あたたかいご協力に感謝いたします。





本の寄贈のお知らせ

小栗の椿　会津の雪　　加部　鈴子（リンコ）/著
（東京図書出版）



来年の大河ドラマ『逆賊の幕臣』の小栗上野介が新政府軍に捕らえられ斬首される場面からスタートします。ドラマのその後や、歴史の裏側で起きていた「遺族たちの決死の逃避行」にスポットを当てた作品で、激動の時代を懸命に生き続けた人々の、勇気と絆を描いた歴史青春小説です。著者である東吾妻町在住の加部鈴子さんより寄贈していただきました。

第１９回　東吾妻町文化祭

11 月に第19 回東吾妻町文化祭を開催します。町文化協会員による作品展示や舞台発表など、日ごろの活動の成果が披露されるほか、囲碁大会や茶会も開催されます。今年も中央公民館、コンベンションホールの2会場で開催します。皆さまのご来場をお待ちしております。詳しくは文化祭お知らせ、プログラムをお読みください。







新　刊　案　内

『はじまりのスープ、夏ゼリー』　瀬尾　まいこ/著
『永遠の記憶』　東野　圭吾/著
『スノウマンの葬列　真々部律香の推理断章』　麻根　重次/著
『朝焼けキッチンカー』　秋川　滝美/著
『ハヤブサ消防団　森へつづく道』　池井戸　潤/著
『今さら聞けない　お金の超基本』　坂本　綾子/著
『今さら聞けない　投資の超基本』　泉　美智子/著
『今さら聞けない　休養の超基本』　片野　秀樹/著
『お香のある生活』　椎名　まさえ/著
『はじめてのモダンカリグラフィーの教科書』　ひがし　はまね/著
『登山入門』　佐藤　勇介/著
『お茶の先生が伝える　季節をめぐる　暮らしの楽しみ帖』　北見　宗雅/著
『筋トレ解剖図鑑』　坂詰　真二/著
『シュレディンガーの密室』　麻根　重次/著
『ギャルにひかれて寺マルシェ』　宮島　未奈/著
『ママはもういないんだ』　宇山　佳祐/著
『少年 ABC の完璧な選択』　結城　真一郎/著
『アラームが鳴らないうちに』　川口　俊和/著
『かぜゆら』　西條　奈加/著
『きずもの』　西　加奈子/著
『しろとくろの偏愛』　千早　茜/著
『パンどろぼうとさすらいラーメン』　柴田　ケイコ/著
『０番書庫　あなたが選ばれました』　黒　史郎/著
『うらがわ　ともだち』　河原　久美子/著
『春風の魔法使い』　紫野/著